

智頭町小・中学校

コミュニティ・スクールだより



令和5年8月31日

智頭町学校運営協議会 会長 吉澤 太基
地域コーディネーター 久本 知子

コミュニティ・スクールとは・・・

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校を言い、学校と地域住民などが力を合わせ、子どもたちのより良い環境づくりに取り組む「地域とともにある学校」を目指すための仕組みです。

今後、地域・保護者の皆様にご協力いただき、児童・生徒の学習や学校環境を整えていきたいと思います。何か協力できることがありそうと思われる方は、地域コーディネーター久本までご連絡ください。また、こちらから声をかけさせていただいたときにも、よろしくお願いします。今年度1学期の智頭小学校での取り組みの一部をお伝えします。

草取りボランティアの様子（7月20日）



朝の挨拶運動の後、更生保護女性会の方が校庭の草取りをしてくださっています。

道路からよく見えるところなので、歩く人も気持ちよいですし、環境が整って児童も気持ちよく過ごすことができます。

また、児童も委員会活動で掃除をしているので、よいふれあいの機会となっています。

本当にありがとうございます。

7月19日の部落児童会に民生児童委員の方々が参加してくださいました。今回初めての取り組みでしたが、皆さんから地域の児童が分かってよかったという感想をいただきました。子ども110番の家も確認していただきました。

また、児童も民生児童委員の方の顔が分かり、地域の方に見守っていただけているという安心感が持てたようです。

今後も見守りをよろしくお願いします。



地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）の紹介

子どもたちの学習支援や学校の環境整備などにご協力いただく「学校支援ボランティア」や各地区公民館等の施設と学校をつなぎ、コーディネートする「地域コーディネーター」が決まりました。

コミュニティ・スクールとして、学校も地域も元気になる智頭小学校・智頭中学校の教育活動を支援していただきます。

久本知子さん

智頭町を熟知され、長年にわたり教員として勤務された方です。学校と地域とのつながりを大切にし、笑顔で子どもたちと地域の皆様をつなげていただけると期待しています。

声が掛かりましたらぜひ、ご協力ください。

